

# 明日は公立高校推薦入試です

2月14日（水）

早いもので、2月も折り返しを過ぎ、後半に入りました。1日は24時間なのに、年を重ねるほど早く感じるのはなぜでしょうか。このような現象を「ジャンナーの法則」というそうです。「主観的に記憶される年月の長さは年少者にはより長く、年長者にはより短く感じられる」という現象を心理学的に説明したものです。さて、明日は公立高校の推薦入試です。本日の放課後事前指導を行い下校します。受験する生徒全員の健闘を祈ります。本年度は新しい入試制度が導入され10年目の入試となります。新しい入試も定着しました。公立高校の場合、以前は普通科を受験する場合、丹有学区(丹波市、篠山市、三田市)の高校しか受験できませんでしたが、学区が再編され第2学区となり、尼崎市、西宮市、伊丹市、宝塚市、川西市、猪名川町の普通科も受験できるようになりました。更に、複数志願選抜制度が導入され第1希望の高校の他、第2希望を記入して出願できることになりました。第1希望校については合否判定の時に、第2学区では20点の加算点が付きます。入試について分からないことがあれば、遠慮なく学校に連絡してください。

## 通学区域（第2学区） 普通科

尼崎市、西宮市、 尼崎小田・尼崎・尼崎北・尼崎西鳴尾・西宮南・西宮北・西宮甲山

(市尼崎・市尼崎双星・市西宮・市西宮東)

伊丹市、宝塚市、 伊丹・伊丹西・宝塚東・宝塚北 (市伊丹)

川西市、三田市、 川西緑台・川西明峰・川西北陵・北摂三田・三田西陵

猪名川町、丹波市、丹波篠山市 猪名川・柏原・篠山鳳鳴

**第2学区**                      **単位制**                      **尼崎稲園・西宮・三田祥雲館**

**第2学区**                      **総合学科**                      **武庫荘総合・西宮今津・伊丹北・有馬**

(1) 調査書の学習評定と学力検査の成績を合わせた総合得点(素点)が基本となります。素点と調査書の諸記録を参考にして総合的に合否が判定されます。(2) 合否の判定方法: 次の①、②によって判定します。①各高等学校において、第1志望者は素点に一定の第1志望加算点を加えた点数で、第2志望者は素点の点数で、すべての受検生の点数を順に並べます。②点数が、各校の募集定員数内の順位であれば、総合判定を経てその高等学校へ合格となります。